

// 企業の思い切った事業再構築を支援! //

事業再構築補助金

新型コロナウイルスの影響により売上が減少し、経済社会の変化に対応するために新分野展開や業転換等に取り組む中小企業等を支援する政策として、令和3年3月から事業再構築補助金の公募が始まりました。

当組合では、本補助金申請に必要な事業計画の策定等サポートに積極的に取り組んでおり、申請をお考えの方はお気軽にご相談ください!

中小企業 通常枠

補助額
**100万円~
6,000万円**

補助率
2/3

※補助額及び補助率は他の要件を満たすことで金額及び割合が増加します。

主要申請要件

- ①売上が減っている。
- ②事業再構築に取り組む。
- ③認定経営革新等支援機関と事業計画を策定する。

事業再構築補助金の活用イメージ(経済産業省HP抜粋)

飲食業

居酒屋経営

小売業

ガソリン販売

サービス業

高齢者向け
デイサービス

オンライン専用の注文サービスを新たに開始し、宅配や持ち帰りの需要に対応。

新規にフィットネスジムの運営を開始。地域の健康増進ニーズに対応。

一部事業を他社に譲渡。病院向けの給食、事務等の受託サービスを新規に開始。

詳しくは経済産業省HPをご確認ください。
<https://www.meti.go.jp>



店舗統合のお知らせ

令和3年3月15日より、青森出張所は岩手出張所と統合し、継承店である岩手出張所は、青森県地域に加え、秋田県地域を含めた北東北3県を管轄する「北東北盛岡支店」に店舗の種類及び名称を変更いたします。今般の店舗統合に伴い、東北支店でお取引されている秋田県・岩手県在住のお客様は、令和3年3月22日より、お取引店舗が「北東北盛岡支店」に変更となります。

令和3年
3月15日

青森出張所でお取引のお客様

岩手出張所でお取引のお客様

令和3年
3月22日

東北支店でお取引の
秋田県・岩手県在住のお客様

お取引店舗が

きたとうほくもりおかしどん
北東北盛岡支店

に変更となります。

青森県内での店舗業務は令和3年3月12日をもちまして終了となります。今後とも変わらぬサービスの提供に努めてまいりますので、引き続きお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

北東北盛岡支店

住所 岩手県盛岡市中央通3丁目3-2 菱和ビル9階 電話番号 019-623-7321

※店舗の住所・電話番号は岩手出張所の内容から変更ありません。



今号では福島県いわき市で炭火焼肉〈チャンゴ〉を経営する尹載浩氏をご紹介します。

尹載浩氏は、東京生まれ。小学生の時に、現在の福島県いわき市に移り住みました。

朝鮮学校卒業後、父が経営する遊技業に従事していましたが、業界不況の煽りを受け店舗を譲渡。その後、料理好きであった尹氏は、2003年いわき駅前に『焼肉チャンゴ』を開業しました。

料理に関しては、幼い頃に母の料理を手伝う程度で、飲食業界での実務経験はありませんでしたが、料理本や食べ歩き等、一から独学で学び僅か1ヶ月で開店しました。

尹氏の味へのこだわりは「おふくろの味」に辿り着くことであり、業績も年々順調に伸びていましたが、2011年3月に東日本大震災が発生し、震災直後の散乱した店内を見て『もうお店は終わったな。』と感じたそうです。

しかし、その後はいち早くお店を再開させて地道な努力を重ねてきたことで、今では地元に根付く繁盛店となっています。



▲尹載浩氏（店内にて）

また、尹氏は従業員に対する思いやりを大切にして、従業員との定期的な交流会を開かれています。そうすることで家族のような信頼関係が築かれ、その結果、顧客満足度の向上も図ることができますと推奨しています。

そんな尹氏の趣味は体を動かすことで、53歳のときに<いわきサンシャインフルマラソン大会>にチャレンジし見事完走。「健全な精神は健全な肉体に宿る」と、毎年参加し完走しています。

当組合へは『民族金融機関として、何かあったときに初めに相談できる頼れる存在であってほしい。』と語られていました。

若手同胞商工人へ MESSAGE

健全な精神は 健全な肉体から!

体作りと大きな目標を持ち、明確な成功のビジョンに向けて共に頑張ろう!
コロナに負けるな!

当組合「コリアングルメ協賛店」

炭火焼肉 チャンゴ

福島県いわき市平田町56

営業時間 TEL 定休日
17:00~23:00 0246-23-7878 年中無休

※新型コロナウイルスの影響により、営業時間が記載と異なる場合がございます。

組合創立55周年
みなさまの「マイパンク、
ベスト・コンサルタント」をめざして。

ウリ信組住宅ローンⅡ

最優遇金利 年1.5%~ 年1回変動

購入費用100%+諸費用も含めて
借入可能!

団体信用生命保険料
無料 当組合が負担します

融資手数料・保証料
不要

詳しくは営業店にお気軽に電話ください



おかげさまで55周年!

感謝～共に歩んだ同胞社会～

3名の同胞組合員の方に「今までと、これからのおうり信用組合」について語っていただきました。

李 裕 氏 | 本店営業部 総代 北海道

朝銀北海道信用組合の設立当初から取引しています。

1962年に北海道(士別市)に移り住み、朝銀北海道信用組合(設立時の名称)との取引は設立当初から行っている。特に根室、釧路で遊技場を開業するときには日本の銀行からなかなか融資が受けられないなか、朝銀が親身に相談に乗ってくれ、融資も受け事業の基礎ができたと思っている。金利は高かったけどね(笑)。当時は札幌から根室まで(445km)渉外が訪ねてきて、北海道同胞社会の情報を聞くのが楽しみだった。その後、1992年に釧路支店が開業した時、私は開店準備委員に選ばれて預金を集めに地元同胞と日本人(友人、知人)に頼みに行ったりして大変だった思い出があるが、後援会の発足や様々なイベントにも参加し、朝銀が成長する姿とともに喜び合ってきた。ウリ信の旅行で初めて訪れた韓国では故郷への思いとその時に食べた【개장국(スープ)】の味が忘れられない。その後も何度か組合員旅行に参加したが、いつも楽しい思い出がたくさんで機会があればまた参加したいと思っている。これからも同胞のために大きく発展してください。期待しています。



URI ♥ SHINKUMI

尹金據 氏 | 金剛保険(株)宮城支社 顧問 宮城県

私は朝銀宮城信用組合時代の元職員であります。



URI ♥ SHINKUMI

在籍時は、どんな些細なことも相談に乗り、問題解決に一緒に取り組んでいました。特に当時は日本の金融機関で借りられない同胞が多く、融資相談には前向きに積極的に取り組み、同胞社会の発展や商工人育成に貢献できたのではないかと思います。また、本業以外では同胞の冠婚葬祭や地域行事にも積極的に参加し、重要な役割を担いました。それは今でも伝統的に受け継がれ現在の同胞社会に根付いていると思います。朝銀を退職後も金剛保険で朝銀職員と共に地域同胞社会発展のため活動してきました。現在もウリ信組の総代として、OGとして組合主催の会合やイベントへの参加、動員や食事作りの手伝いなどで応援しています。同胞を取り巻く環境が変わり、ウリ信組を取り巻く環境も大きく変わりましたが、もっともっと同胞に密着した民族金融機関として、同胞のコミュニティ広場としての役割を果たし、地域同胞社会発展のために献身的に働いていただければと思います。

河成萬 氏 | (有)大進 代表取締役 福島県

今では日本の銀行も同胞に融資をするが、その礎になったのは間違いないウリウネン!

朝銀福島信用組合は1955年5月17日に設立して、当時、在日同胞は日本の銀行からお金を借りることが出来なかった。そこで一世同胞達が皆で団結して、小さなお金から集めて自分達の金融機関を作った。自分もそうだが、多くの同胞が朝銀からお金を借りてパチンコ店や飲食店を開業し、私たち商工人の基礎になっている。当時の同胞の生活は苦しいながらも、小さなお金から預金し、苦しい時も、困難な時も、嬉しい時も常に朝銀と一緒に乗り越えてきた。昔は「1日理事長の日」があり、多くの同胞商工人が現金数千万円を堂々とカバンに入れて運んできて預金をしていた。集めた現金は数億円にもなり、並べて皆で記念写真を撮るのが楽しみだったね。今の社会では考えられない思い出だよ。時代が変わっても、同胞社会のために、生活や税制面、仕事のことなど様々な問題を一緒に考えて取組んでくれる身近なアドバイザーで居続けていてほしいね。



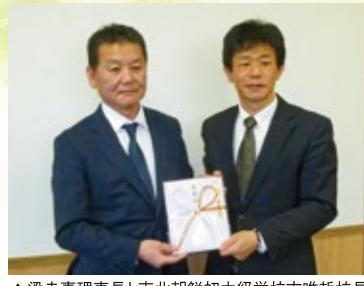
URI ♥ SHINKUMI

当組合はこれからも、北海道・東北の組合員の皆様のために職員一同、力を合わせて組合事業に邁進して参ります。今後も変わらぬご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

社会貢献活動について

朝鮮学校に対する取り組み

当組合では毎年、北海道・東北・福島の朝鮮学校3校に寄贈金を贈呈しております。ウリ信組は同胞社会の未来を担う子供たちの成長を応援しています。



△梁幸嘉理事長と東北朝鮮初中級学校玄唯哲校長
(写真撮影時ののみマスクを外していただきました)

「社会貢献表彰」の受賞

当組合を含む全国にある7つの同胞信用組合は、在日同胞の学生を支援する『在日同胞信用組合奨学金』制度を全面的にバップアップしています。今般、一般社団法人全国信用組合中央協会および全国信用協同組合連合会から、本取組みが信用組合の理念である<相互扶助>を具現化したものであるとして「社会貢献表彰」を受賞いたしました。



福島支店が福島県信用保証協会から 表彰されました！

当組合の福島支店が新規企業支援活動において顕著な実績を収めたことが評価され、福島県信用保証協会から感謝状と記念品をいただきました。

当組合では今後も信用保証協会をはじめとした各関係機関と協調しながら、事業者の皆様をサポートし、地域経済の発展に寄与していきます。



△感謝状を受け取る金鍾仁支店長（写真左）

・ 2020年度検定資格合格者

・ 宅建士合格！

宅建士 許世孔（苫小牧）

FPC3級 趙鏞基（本店）

預かり資産
アドバイザー3級

許世孔（苫小牧）

信用組合
職務能力
検定試験

上級 裴良淑（苫小牧） 許世孔（苫小牧） 高由里（福島）

中級 朴忠基（苫小牧）

初級 文炯明（本店） 金肇胤（旭川）
崔澈灵（東北） 金彰秀（福島）

合格者から
組合員のみなさまへ

組合員の皆様に
より良いサービスを
提供できるよう今
後とも能力向上に
努めてまいります。



△許世孔主任

〈ウリウネンの日〉の開催見合わせについて

例年3月に全店で開催している<ウリウネンの日>は、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえて、昨年に続き開催を見合わせることと致しました。開催を楽しみにして下さっていた組合員の皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

今後の開催につきましては、改めてご案内させていただきます。

また、ささやかではございますが、昨年のマスクと当組合オリジナルマスクケースの配布に引き続き、今回は除菌液を配布しております。組合員の皆さまのご健康とご安全を心より願っております。